

●「男女共同参画課」が「女性が輝くまちづくり推進課」と名称が変わります。これまで行なわれてきた「男女共同参画」施策はどうなるのでしょうか。

上記のご質問をアチコチでいただき、私も議会質問をしました。今回の名称変更は「出席した経済団体の会合等では女性の姿が総じて少なく、女性の潜在力を引き出し、一層の社会参画と能力発揮を促していく必要がある」という大森市長の強い意向を反映しています。

今までの男女共同参画の諸施策を基本として、「女性が輝くまちづくり推進」についてさらに一歩、踏み出そうとするもの。事務分掌にその旨、追加することと、今までの施策が変わることではない。事業主体施設の「さんかく岡山」の名称変更はせず、これまで通り、誰にも

(男性にも)参加しやすい形で事業を行うとのこと。予算では、女性の活躍促進に向けた調査研究 260万円、女性の活躍応援のためのセミナー 70万円があげられています。



子育てしながら働く女性と男性の給与の格差が OECD (経済協力開発機構) 加盟国平均が 22%。日本は 61% と先進国のなかで最悪です。欧州諸国が、仕事と同じならフルタイムでもパートでも賃金は同じという「同一(価値)労働同一賃金」や、長時間労働規制を進めたのに対し、日本は長時間労働が横行し、低賃金で不安定な非正規を増やしている結果ではないでしょうか。子育てしながらでは働きにくい仕組みなのです。社会が保育や介護サービスを支えることを含め、本当の意味でのワーク・ライフ・バランスを進めていくべきです。本質を見据え、チェックと施策提案を行なっていきたいです。

1. 31 大森市長と超党派女性議員 7 人全員でランチ懇談会

こんなスポット ◇ 岡山障害者職業センター

中山下のクレドビル 17 階にある「岡山障害者職業センター」。国の関係機関です。岡山市が障がい者就労支援で連携している大切なセンターで、障がい者と事業者への支援をきめ細かくしていらっしゃいます。

2月3日に横田県議と訪問をし、木野所長からお話をうかがいました。センターでは、発達障がい者の利用が増えてきているので、発達障がい者就労支援カリキュラムを作っておられ、発達障がい者のための就労支援機関ガイドブックも HP にアップしていらっしゃいます。 TEL:086-235-0830



編集後記 ★ 4年ぶりのフィリピン訪問。写真のベビーは台風被災のとき、生後1ヶ月だったということ。避難する時には、着ぐるみにまとわりて母親の腕の中で、一度も泣かなかったそうです。ニコニコと私を喜ばせてくれました。



のぞみ日誌から

第9回京山地区 ESD フェスティバル

1月25日～26日。「Eえーものを、S子孫の、D代まで」という ESD 名フレーズが誕生しました。2日間、公民館は ESD 満載スペース。今回も私は多文化共生・国際交流の担当で、「ワールド・カフェ～世界の昼ごはんってなあに?」をしました。食文化背景が異なる世界の皆さんをお迎えする時に大切なことを学びました。写真は2日目の「劇団公民館★京山」公演から。



国際医療勉強会 ILOHA2 周年パーティー

1月25日。ILOHA は、岡山大学医・薬・歯学部の学生たちを中心にしたグループです。「世界を舞台に、身近なところから一歩ずつ」、「岡山に学び、岡山に還す」と、明るい未来を感じます。若い方との出会い多き 2013 年度でした。

3月8日「国際女性デー」に、お祝いパレード

大学女性協会岡山支部主催で、さんかく岡山登録団体もご一緒です。パレードは「さんかく岡山」から天満屋まで。着物姿、袴姿もあります。3月8日にちなんで、3時8分に出発。サンバのリズムでリズムカルなパレードでした。ときどき「オーレイ」とかけ声が響きます。楽しかった、元気が出ました(^.^)。



卒業コンサート & 卒業式

津島小学校グリーンコーラスの春のコンサート、津島小学校吹奏楽部卒業演奏会、そして学校・園での卒業式。3月は、子どもたちの成長に感動いっぱいになる季節です。おめでとうございます。



心ひきしめる忘れられない日。イノシシ捕獲

3月9日、くくりワナにかかったイノシシ捕獲にはじめて立ち会い、猟師の皆さんの息の合った素早い動きに圧倒されていました。

「いのち」と「いのち」をいただく技と心に敬意と感謝を持ち、できるだけその近くに、顔が見えるところにいたいと思います。農作物に深刻な被害をあたえるイノシシ・シカとは、棲み分けできる里山をつくりたいです。

岡山市議会議員

会派：市民ネット

No.28

2014年2月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2014年3月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-242-5244 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
Email:hopequal@po7.oninet.ne.jp http://yaplog.jp/niji_oni/

世界とつながる岡山の私たちの暮らし・市政 ～超大型台風被害を受けたフィリピン・レイテ島に～

地球温暖化の影響が被害に拍車を

2013年11月に超大型台風30号がフィリピン中部の島々を襲い、想いもよらぬ高潮によって甚大な被害をもたらしました。死者6,268人、行方不明者1,061人、被災者1,607万8,181人(フィリピン政府最終発表。3月14日)。世界気象機関は、地球温暖化が原因の海面上昇によって、高潮が増幅されたと報告しています。

地球温暖化は私たちの暮らしや市政と深く関わるものですが、こうして生命を奪う場合があることを改めて認識しました。被災地を訪問し、その様子を心に焼付けておきたいと思いました。

“岡山倉敷フィリピーノサークル”は被災直後から支援活動をスタート。3月21日～26日にレイテ島の2つの小学校を訪問し、私も同行しました。子どもたちに必要なものを事前協議し、生活必需品のゴムサンダル、心を癒すおもちゃ、文房具などを一人ひとりに手渡し、心通わせて贈りました。生徒・教員1,740人全員にです。

台風被害から4ヶ月経つ

横田えつこ県議がアレンジして吉備小学校5年生とアニボン小学校でレター交流をしました。子どもたちに紙芝居をして好評でしたよ。



でも小さなテント生活が続いている人もおり、仮設住宅はわずかしかなかった。レイテ島は小規模漁民とココナツ生産・加工が主な産業。小舟の支援は比較的行なわれていたが、生育に7～10年を要する木が根こそぎ倒されたココナツ農家やプランテーション労働者は展望すら見えません。

それでも多くの学校が仮設教室等で再開され、子どもたちが元気に遊ぶ姿をアチコチで見ました。息の長い支援とともに、地球温暖化防止へのグローバルな取り組みが必要です。

車から人優先のまちづくり(公共交通)へ

2014年度、岡山市は、車優先から人優先のまちづくりへと具体的な一歩を踏み出そうとしています。①中心市街地活性化にあたって、歩いて、また自転車で回遊できる道路空間の創出、県庁通りや西川緑道公園筋のまち歩きの社会実験、②駅前広場路面電車乗入れの調査・検討、吉備線LRT化計画素案策定など。地球温暖化防止に寄与することでもあります。

そしてこの秋に岡山市で世界会議がもたれるESD活動は、地球規模で子どもたちが未来にむかって安心して暮らすためのもので、被災地交流・支援はまさにESD活動につながります。

おにき・のぞみ



※認可保育園（私立）を8園増設する方針が示されました（吉備、操南、福浜、芳田、竜操地域）。これにより約500人の保留児解消が見込んでいます。

2月議会 代表質問から

質問項目

1. 区民主体の区政運営を
2. 消費税増税にあたって
3. 市民協働とESD市民活動推進センター
4. 食品ロス&太陽光発電への屋根貸し
5. 障がい児・者施策について
6. 保育士・保育園調理員の適正配置を 他



大森市長初の新年度予算編成となる2月議会。過去最大2,807億円の予算となりました。国の国土強靱化施策を反映した予算規模やマイナンバー制度導入など、課題はてんこ盛りですが、期待をしている施策もあります（1面）。私は〈市民ネット〉代表質問を行ないました。放課後児童クラブ、地域包括ケアシステム、文化施策など多岐に渡っています。質問のなかからピックアップして掲載します。

区民主体の区政運営を

政府は地方自治法改正により、政令市の行政区を総合区に格上げして権限を強化し、総合区長については、議会の選任同意が必要な副市長なみの特別職とし、予算や人事について一定の権限を付与する方向です。大森市長は、人口200万人をこえる政令市と岡山市では、同じように適用されるべきではないと解している、法改正の動向を注視していくとのことでした。

私は区長が施策・事業を決定する住民に身近なところで地域社会作りを支える区政運営が望ましいと思います。岡山市は、施策事業の決定権などについて、本庁と区役所の役割分担の見直しを、2014年度中をメドに進めています。市長は、区役所に任せられるものは任せるというスタンスです。現在行なっている、区のまちづくり計画の策定及び推進も見える形で進めてほしいです。

消費税増税にあたって

消費税8%引上げのなか、復興法人税廃止と法人税減税は本末転倒です。社会保障制度や財政再建の道筋が示されてもいません。増税先行は問題です。

岡山市における2014年度地方消費税

交付金見込額は9億4500万円。社会保障の充実に使うと説明され、当初予算において4事業2億5300万円余が使われます。その差額は、今後、国から示されるメニューの必要性等を検討して対応すること。チェックが必要です。

岡山市では、サービスを受ける方に負担していただくことを予定している税であり、円滑に適正に転嫁していくと、上下水道料金、貸部屋使用料金などに転嫁します。全国自治体での対応はそれぞれ。岡山市では消費税が3%から5%に引上げられたときには転嫁されませんでした。市民にはHP掲載などで理解を求めるとのことです。

市民協働とESD市民活動推進センター

岡山市は2013年度から協働推進モデル事業に取り組んでいますが、モデル事業のままで終わらせない、つまり一般施策化していく道筋が必要です。

3月14日に、岡山市協働モデル事業「社会的養護の子どもたちと施設退所後のための支援」報告会に参加しましたが、素晴らしい内容でした。

岡山市としては、事業の中間点での点検・見直し・検証を行ないながら、協働のノウハウを蓄積し、一般施策化につなげていく仕組みづくりを考えていきたい。

また、指針についても考えていきたいとのこと。

岡山市は、ESDに関するユネスコ世界会議を契機に市民活動を広げていくために、「ESD市民活動推進センター」を設置する方向です。このセンターは、ESD活動推進ボランティア・コーディネーター養成、市民参加型の岡山市づくりや課題解決ワークショップの開催などのソフト面に取り組みます。一歩前進ですが、市民とNGOや市民団体が有効につながる、またESDについて学ぶことができるハードとしての場も必要です。

食品ロス削減&太陽光発電への屋根貸し

2013年度施行の食品ロス削減に向けてのモニター調査の結果（食品ロス12%。手つかず商品の内、消費・賞味期限切れ3割）に基づき、食品ロス削減教育プログラムを作成し、啓発を実施します。

提案をしてきた、太陽光発電に向けての公共施設の屋根貸しですが、いよいよ本格化です。2月議会で、岡山市財産条例改正が行なわれ、使用料が必要な用途に「太陽光発電」が加わりました。募集要項の策定など準備が進んでいるところです。既存施設への導入も含めて、太陽光パネル設置が行ないやすくなりました。

障がい児・者施策について

*発達障がい児・者について

2014年度は第4期岡山市障害者福祉計画の改訂時期です。現行計画は障がい児や発達障がい児・者についての内容が乏しいので、岡山市としての施策を盛り込むべきだと指摘しました。保健福祉局と子育て支援担当部局が連携して記載内容を検討する。児童発達支援センターについては、発達障がいのある児童についても専門性が高いセンター設置が必要であるとし、配置を上記計画策定のなかで

検討することです。このセンターや現在行なわれている「プレ療育」「親子の居場所・ぽかぽか広場」が、民間の力も視野に福祉区ごとに実施される体制が必要です。

*「就労・自立支援係」

障害福祉課に、「就労・自立支援係」ができました。職場体験や障害者優先調達推進施策などを進めます。きめ細かい障がい者就労施策をと思いますが、岡山市自身が、精神的障がい者雇用をこの間行っていませんし、教育委員会は法定雇用率に達していません。岡山市自身の取り組みも必要です。



1月22日に、「ゆめばる（倉敷市総合療育相談センター）」、29日に「倉敷市発達障がい者支援センター」（委託）を視察しました。ワンストップで相談をうけ、関係機関に同行されるなど、きめ細かい支援です。「ゆめばる」は保護者の希望からできたセンターです。

2月議会アレコレ

*「特定秘密保護法」廃止意見書を国に提出することを求める陳情

知る権利などを奪い、国民主権をないがしろにする「特定秘密保護法」廃止の意見書を国に提出を求める陳情が2件ありました。残念ながら、自民党系・公明党の反対多数で否決。私は賛成。

*新斎場をめぐって

富吉地区への新斎場設置について、土地契約議案が賛成多数で可決（私は反対）。新斎場に反対する陳情は否決（私は賛成）。今年に入り、全戸訪問と説明会が行なわれましたが、適正な住民合意ができたとは思えません。



市民ネット会派視察から

2月7日は埼玉県の「生活保護受給者チャレンジ支援事業」です。生活保護受給者へ、教育・就労・住宅の3分野からトータルに支援。行政側から家庭に積極的にアプローチをして、成果をあげています。例えば、教育。教員OBなどの支援員と大学生ボランティアが、マンツーマンで学習指導します。高校進学率は、翌年には10% up。岡山市でも学習支援がスタートしますが、参考になります。

8日は、来年度20周年を迎える「彩の国さいたま芸術劇場」。スゴイ劇場で、岡山市の芸術・文化施策も更に厚みをもってほしいと思いました。県民自ら舞台芸術活動を行うことをコンセプトに未来創造型の基本理念です。芸術劇場基本計画策定にあたっては専門家を交えて10年近く審議を重ねたそうです。岡山市市民会館、市民文化ホールの建替え計画には、しっかりした基本理念が必要ですね。



「彩の国さいたま芸術劇場」スタッフの皆さんがアツいです

*保育士・保育園調理員の適正配置を

臨時保育士は2013年4月で180人の不足です。市は保育士を掘り起こしマッチングする事業を予定。まず、職員の処遇改善・正規化が求められます。

また、保育園調理員は、2007年に103人だった正規職員がこの4月には育休者などを省くと実質的には61人の見込み。

休みが出たら二人園から一人他に回る異常な事態が続いています。

保育園給食は食育、幼保連携型認定子ども園の給食は自園給食、必要な正規職員の人数を判断し、安全で安心な給食を提供できる体制の確保に努めたい、という答弁です。

←2月26日、三門保育園に市民ネットで視察。給食をいただきました。

※小学校一年生がスムーズにスタートを行なうために配置していた教育支援員。2学期末までであったのが、一年間に延長されました。

